

芦別市では、民間宿泊施設との連携によりスポーツを中心とした合宿事業を展開してきたが、過疎化により民間宿泊施設が減少し、合宿者が市外へ流出していることから、市有施設である宿泊交流センターの敷地内に新たな宿泊施設を整備することにより、合宿者の流出に歯止めをかけるとともに新たな合宿者を獲得することで交流人口の拡大を図るなど、持続可能な地域づくりを目指している。

関連数値目標・KPI

	基準値 (H30)	実績 (R2)	目標値 (R2)	進捗率 (%)
年間合宿 入込数	14,949人	796人	20,494人	3.9

取組の推進体制

市、弁当宅配業者、ホテル、旅行代理店、貸布団店、レンタル業者等から構成される「芦別市合宿の里推進協議会」により、適切な役割分担の下、合宿期間中の快適環境を形成することにより取組を効果的に推進。

新たに整備した宿泊交流センター2号館



宿泊交流センター2号館のPRを強化し合宿事業の振興を図る。

取組事例

スポーツや教育文化等を含めた多様な合宿ニーズへの対応

- 主な取組
 - ・新たな合宿や大会、研修等の新規合宿者の誘致・獲得。
 - ・宿泊交流センター利用者への芦別産農産物を使った食事の提供。
 - ・芦別市合宿の里推進協議会との連携による食や宿泊、移動手段の確保など快適環境の提供。
 - ・その他、観光情報の発信による、市内回遊の促進。

- 主な成果
 - ・合宿者の増加に伴う飲食店や商店、道の駅などでの買い物による消費の拡大。
 - ・農産物の地産地消。
 - ・観光情報の発信による観光入込数の増加。

- 期待する効果
 - ・商工、観光業、農業などの地域産業の活性化
 - ・雇用の確保・創出
 - ・定住人口の確保



●総合体育館全景



●陸上競技場全景